

## 第4回嬉野市教育委員会議（定例8月）

平成29年8月9日（水）10:00～11:30

嬉野市中央公民館 第2研修室

### 1 開会

先週の3日と4日に九州地区の市町村教育連合会が開催され教育長と二人で出席しました。私は県の教育委員長副会長の立場で参加しました。パネルディスカッションでは日向市の事例報告でした。キャリア教育は学力向上に即結び付くという話も出ていましたが、私はいろいろな事が絡んでそうなるのではと思いました。嬉野市では地域コミュニティとスクールコミュニティがあると感じました。

### 2 会議録署名委員 ○○委員 ○○委員

### 3 議題

#### (1) 報告

#### ①就学支援委員会の結果について

(事務局) ・今回は6名の通級指導教室の終了、5名の児童の通級指導教室入級、2名の生徒の入級について判定がありまして、終了・入級いずれも「適」という判定でした。番号Fについては3月いっぱい県外へ転出しています。入級については4月末あるいは7月末から適応教室で学習を進めています。

#### ②9月議会予算等について

(事務局) ・資料2ページからですが別の添付資料をご覧ください。中学生のための放課後学校塾事業です。これは国の事業を利用したもので、目的としては生徒の貧困により塾に通えない生徒に対して指導を行うものです。各中学校で指導するようにしています。これから国への申請なので認められないと中止になります。予算の内容としましては、賃金48万円はコーディネーターを5か月雇用するための予算です。報償費2128千円は、講師を6人、1日2時間、4か月分の予算です。消耗品費は生徒の教材費、国語英語数学3教科の教材の購入費と事務費を計上しています。あと役務費として保険料18万円これは講師と生徒の傷害保険です。続きまして、通級指導教室について説明します。今回教職員加配により塩田中学校に認められています。学習環境を整えるため、消耗品費107千円、備品購入費といたしまして1138千円を予定しています。大きなもので間仕切りのパーテーションを36万円程度みています。この他に机といす、印刷機、ゲームボードなどです。これは中学校から要望したものをすべて予算出来ました。

次に伝統的建造物群保存対策事業です。伝建地区の事業ですが 28 年度で調査を行いました荷揚げ台の工事を実施するものです。当初予算では挙げていませんでしたが今回予算がついたものです。消耗品費 1 万円、委託料 940 千円、工事請負費 17550 千円計上しております。

(教育長) ・今のことに加えて、中学生のための放課後学校塾事業申請は 8 月末で締め切りです。内閣府の予算です。採択されるかわかりませんが中学生を対象にしています。小学生には市費でしています。3 件目の伝建地区のものですが、コンクリート製で、島原から陶石を運んできてあげるものです。コンクリート部分を補修するもので新しくはならず、現状維持をはかるものです。伝建地区の方は昔みたいにクレーンをつけることを要望されています。

(〇〇委員) ・中学校の学校塾事業ですが、貧困により塾に通えないということですが、募集の仕方が気になります。また 4 時から 6 時までの時間部活ですが。

(教育長) ・内閣府の項目に合わせて要求をしています。福祉とセッティングして出したかったのですが教育委員会だけで出すものです。採択されれば、OB の方とか塾の先生あたりに考えています。今年いっぱい来年はありませんので少し無理してでもお願いしています。事務をしてくれる方も雇って 4 中学校を調整してもらいます。主に 3 年生が主体となり、終了時間は 6 時は暗いので 5 時半ごろになるのではと思います。

(〇〇委員) ・誰でも参加できるのですか。

(教育長) ・もちろん誰でも参加できます。

(〇〇委員) ・定員はなしですか。

(教育長) ・定員はなしです。学力アップの手立てだと思います。

(委員長) ・今でも放課後学習塾をしているのでは

(教育長) ・補充塾はしています。それは県と市が費用を出しています。

(事務局) ・それは週 1 回、今回のは週 4 回です。

### ③その他 不登校の状況について

(事務局) ・資料 7 ページ、前回は 5 月分まで報告済みです。6 月から 1 名増えて、4・5 月分も増えていますが、転校してきた 4 年生の女の子が前校から不登校でしたので遡って修正しています。中学校ですが不登校が 1 名増え、不登校傾向が 1 名減り、全体の数字は変わりません。不登校でしたが少し状況が良くなった子もいます。

(〇〇委員) ・去年から今の 3 年生が不登校だったのでしょいか。高校再編問題もあり気をつけながら指導してもらいたいと思います。

(委員長) ・3 年生は進路選択間近かで保護者も本人も不安であるので学校と家庭の連携を密接にお願いします。

(事務局) ・高校の体験入学などをきっかけに何とかできないか学校も模索しています。

- (委員長) ・管理職にも加わって配慮してもらいたいと思います。
- (〇〇委員) ・以前は学校内の適応指導教室として「いちょう」もありました。今も「あさがお」や「ひまわり」といった教室が設けられていますが、昔ほど機能していないのではないかと感じます。子どもたちにとって行きやすい場所を作らないとうまくいかないと思われます。

#### ④その他 いじめの状況について

- (事務局) ・覚知 17 件、認知 7 件、増えた原因として県下一斉の保護者・児童対象のアンケートで覚知が増えています。〇〇小の 1 件で、被害者が 2 件目でした。加害者については保護者にしっかり伝え特に問題とまではなっていません。〇〇小の件についても保護者同士しっかり話し合われて解決しているようです。〇〇中の件については保護者からの通知で本人はあまり気にしていないということでした。あだ名等の呼び方について指導をして指導しています。
- (〇〇委員) ・ほんとに小さなことまで大変ですね。
- (〇〇委員) ・調査は年に何回ですか
- (事務局) ・県下共通の調査は今年は 1 回になりました。

#### ⑤その他 社会教育行事について

- (事務局) ・9 ページ 資料の説明 8 月 25 日吉田小・五町田小で夢先生教室を開催します。先生はバレーボールの杉山祥子選手です。

#### ⑥その他 発達障害理解啓発事業について

- (事務局) ・13～16 ページです。今年度と来年度の 2 カ年事業で、目的としては教職員が特別支援教育について理解を深め専門性を身につけること、また、組織として対応できる体制づくりが大きな目的です。嬉野小と嬉野中の 2 校が指定校となり他の学校に伝えていきます。メンバーとして学校経営スーパーバイザー 3 名、特別支援教育に造詣の深い元校長先生、元小学校の先生方です。組織全体で特別支援教育を作り出していく事業です。
- (〇〇委員) ・先生方のお名前は
- (事務局) ・それぞれ決定している先生については氏名紹介。

#### ⑦その他 新任ALTについて

- (事務局) ・ワシントンDC在住 今年大学を卒業し来日、早稲田大学に一昨年 1 年間在住

#### ⑧その他 中体連の結果について

- (事務局) ・市内 4 中学校それぞれ健闘しました。結果については別紙資料

九州大会出場は、ソフトテニス女子団体塩田中、個人で塩田中喜多・田中組、大野原中池田・朝日組、卓球男子団体大野原中と、個人宮崎君が出場。本日団体戦の最中では。

水泳塩田中平川君、百田さん、陸上嬉野中寺山さん。

## (2) 協議

### ①新教育委員会制度について

(教育長) ・県内の状況 新制度になっていない市は佐賀市と嬉野市です。佐賀市は10月末、嬉野市が最後となります。委員長の職が無くなります。今月委員長と教育長の会議が宮崎で行われました。今後の理事会のあり方等について報告を委員長からお願いします。

(委員長) ・総会に各県から理事と各県代表が参加しました。新教育長体制へと移行した後の教育委員の代表呼称等について各県の実情が報告されました。まだ各県協議の途中であり、30年度までに九州連合教育長会で結論を出すことになっています。

### ②佐賀県教育委員会発行のパンフレットについて

(事務局) ・知ってほしい発達障害の事についてのパンフレットについて説明。

## (3) その他

### ・運動会参観スケジュール

9月10日 塩田中、嬉野中、大野原小中

17日 嬉野小、轟小

24日 大草野小

### ・井上愛一郎氏講演会

10月2日 嬉野中

### ・嬉野市教育委員会学校訪問

10月18日 五町田小

11月1日 轟小

11月10日 吉田小中

### ・次回以降の教育委員会の予定

10月18日 五町田小

11月7日

12月20日

## 4 閉会

会議録署名委員

---

---